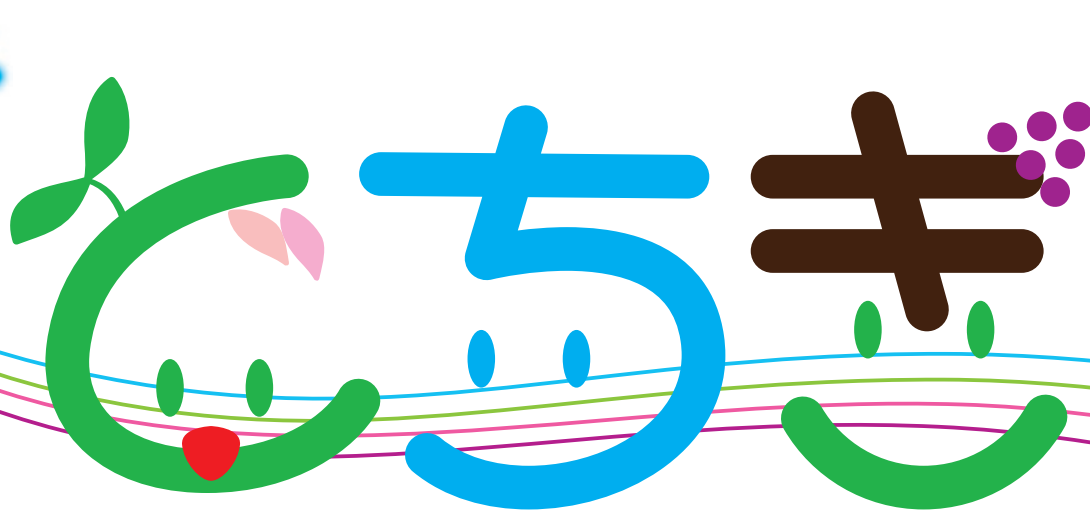


広報



2018 **11**
NO.103

発行／栃木市
〒328-8686 栃木県栃木市万町 9-25
編集／総合政策部シティプロモーション課
☎0282-21-2316
<http://www.city.tochigi.lg.jp>



秋まつりを象徴する勇壮な「ぶっつけ」(平成28年とちぎ秋まつりより)

とちぎ秋まつり ～ふみがえる江戸の粋～ 11月 9日(金) 子ども山車まつり 10日(土) 11日(日) 本まつり

秋まつり 4つの初挑戦！

- ①山車が巴波川の幸来橋まで巡行！
- ②とちぎ江戸料理とのコラボ企画。
秋まつり限定弁当を販売！
- ③手ぬぐい(千円)を購入した方は
1時間山車曳きに飛び入り参加
できます。(3町内で実施)
- ④子ども山車まつりには市内全ての
小学校から児童が参加します。

※詳しくは栃木市観光協会ホームページの
「秋祭り特集ページ」をご参照下さい

2年に1度開催される栃木市を代表するイベント「とちぎ秋まつり」が11月9日・10日・11日に蔵の街大通りを中心に行われます。

見どころの多い催事の中でも、観衆を引きつける祭りの主役は、やはり山車の巡行。見事な彫刻と金糸銀糸の刺繍をほどこした絢爛豪華な9台の江戸型人形山車が、一對の獅子頭と共に祭りを盛り上げます。

栃木に山車が誕生したのは明治7年。かつての栃木町の県庁構内で行われた神武祭典の時に、東京・日本橋や宇都宮から購入した山車を参加させたのが始まりでした。以降、各町とも大工や人形師に山車を作らせる動きが活発になりました。

現在は県や市の有形文化財に指定されているこれらの山車が「小江戸」「小京都」と呼ばれる栃木の街を練り歩く様は、豪商の街として栄華を極めた当時の光景を、現代に映し出します。栃木市が誇る伝統の祭りに足を運んでみませんか。

同時開催行事も盛りだくさん！

見どころは山車だけではありません。市内各地のお囃子や和太鼓の演奏、神楽の奉納など、栃木市の郷土芸能がまつりに一層の華を添えます。

菊花大会や盆栽展なども同時開催します。また、市内外からの様々なフードコートや茶屋、物産販売など、催し物が盛りだくさんです。

〈3頁につづく〉

目次

特集 とちぎ秋まつり・・・ 1・3

平成29年度決算・・・	2	みんなの伝言板・・・	11
今月の注目情報・・・	4	子育て広場・・・	12
インフォメーション		健康情報コーナー・・・	13
(お知らせ)・・・	6	文化芸術のお知らせ・・・	14
(募集)・・・	9	渡良瀬遊水地のなかまたち・・・	15
(催し)・・・	9	わが家の天使・・・	15
(講座・スポーツ)・・・	10	まちかどニュース・・・	16



栃木市マスコット
キャラクターとち介

栃木市の人口

人口／161,740人	(-54)
男／80,756人	(-7)
女／80,984人	(-47)
世帯数／65,479世帯	(7)

※住民基本台帳より
8月末現在 () 内は前月比



市章



市の木 トチノキ